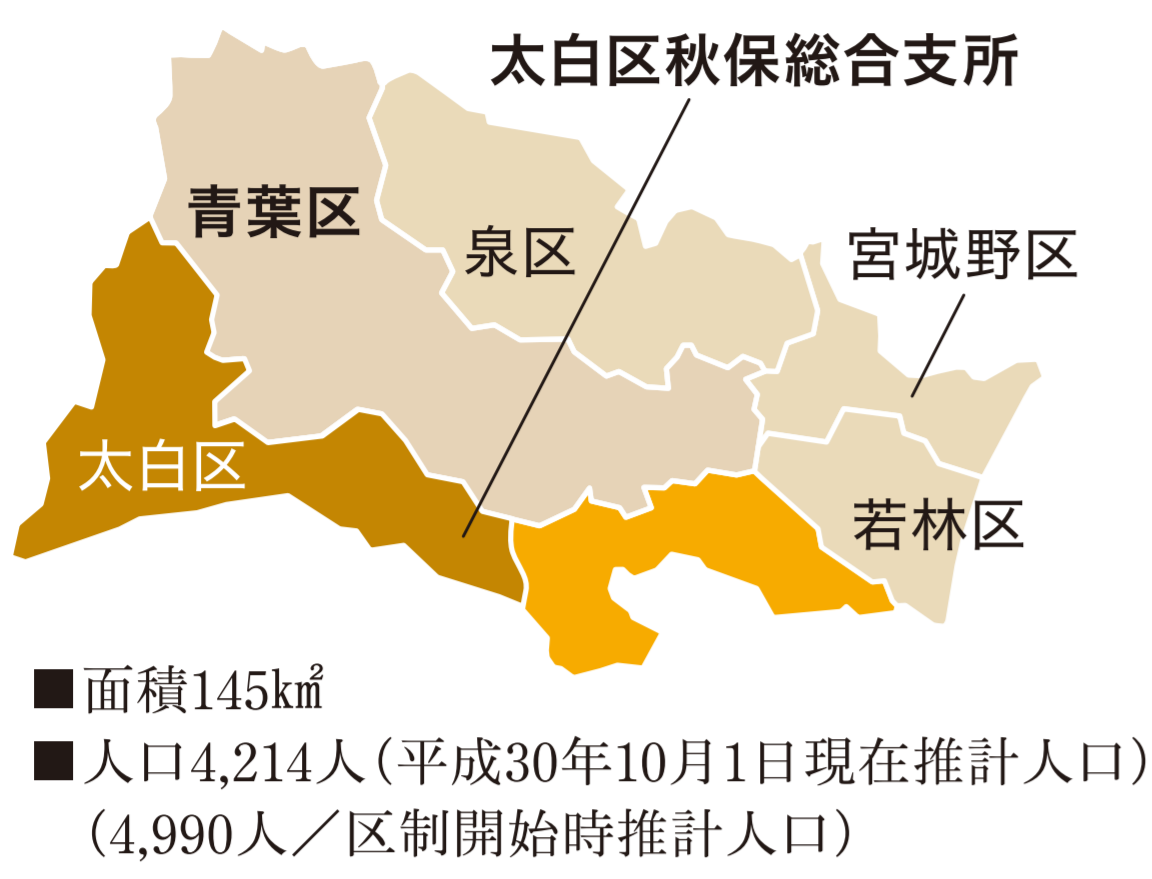


# 仙台市各区のあゆみ [太白区秋保総合支所]



## ● 太白区秋保総合支所の所管区域

秋保町湯向、秋保町境野、秋保町長袋、秋保町馬場、秋保町湯元

## ● 太白区秋保総合支所のあゆみ

昭和63年 1988年 秋保町を仙台市に編入。旧町役場は、仙台市秋保総合支所となる

平成元年 1989年 仙台市の政令指定都市移行により、太白区誕生  
 旧秋保町地域(白沢地区を除く)は太白区の一部となり、太白区秋保総合支所が管轄

平成2年 1990年 現在地に秋保総合支所庁舎・分庁舎完成

平成3年 1991年 秋保ビジターセンターオープン

平成13年 2001年 秋保・里センターオープン

平成28年 2016年 先進7カ国(G7)財務大臣・中央銀行総裁会議、秋保温泉で開催



## 秋保地区

平成元年 1989年撮影  
(「伸びゆく宮城」河北新報社より)

秋保地区は東北有数の温泉である秋保温泉を有するほか、県立自然公園二口峡谷に位置する国指定名勝の磐司や秋保大滝、磊々峡など、名取川上流部の貴重な自然環境を有し、市民や観光客の憩いの場所となっています。近年は、「秋保米」や「野尻そば」など地元の農産物や地域資源を活かした体験観光、地域ブランド向上に向けた活動が展開され、仙台西部の憩いの場所として、ますますその魅力を高めています。



平成28年 2016.5  
 先進7カ国(G7)  
 財務大臣・中央銀行総裁会議、  
 秋保温泉で開催